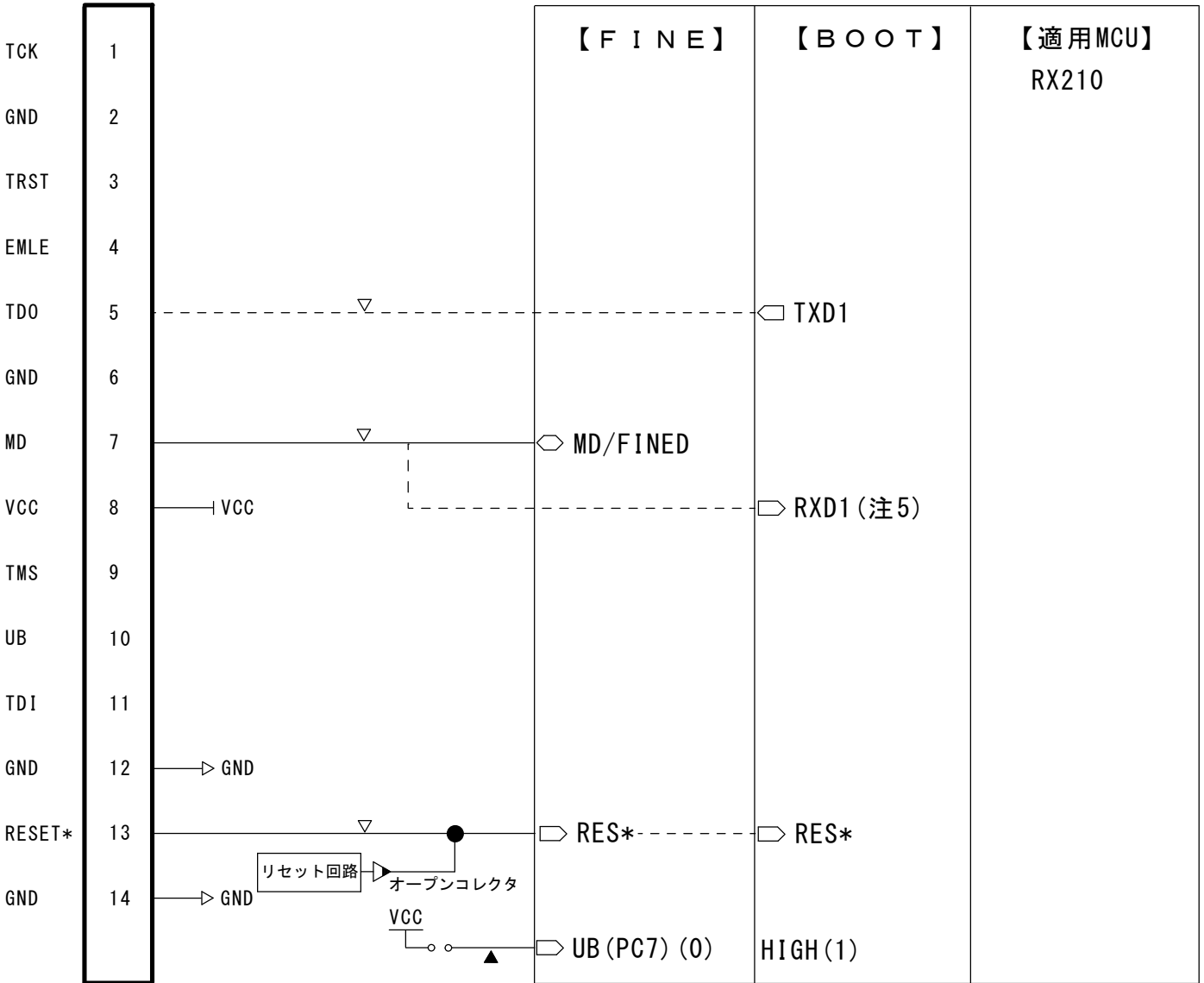


【接続例31】RX210シリーズの場合（FINE/BOOT接続）

AH8000接続コネクタ ユーザシステム



- ▽印はプルアップ抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。
- リセット回路の遅延時間は100msec以下になるようにハード設計をしてください。
- UB(PC7)を切り替える回路（エミュレーション:LOW ブートモード:HIGH)は、ユーザー側で用意して下さい。
- BOOT接続のRx1は接続替えが必要です。
- BOOT接続はプロテクトIDコードの設定ミス等により不明となりFINE接続が不可能になった場合の解決策として、フラッシュROMを全消去する時に使用します。
- 未使用ピンは、どこにも接続せず開放して下さい。